STRIKE COMMANDER
INSTALL GUIDE
ELECTRONIC ARTS
PC-9801/9821

■ご注意

●インストール時のサウンドボードの選択について

クリエイティブメディア(株)製　サウンドブラスター16を使用する場合、

I・Oポートアドレス/割り込み番号/DMAチャネル番号

の値が、本体及び他の接続ボードと重複しないように、ボードのディップスイッチ及び本設定を行ってください。これらの値が正しく設定されていませんと、ゲームが立ち上がりません。

本製品は、WSR-G等の音源付きのウィンドウズアクセラレータボードにも対応しておりますがそれらの音源には対応しておりません。

●インストール時のグラフィックボードの選択について

・PC-9821Neをご使用の方は、1番(9821A/ Cシリーズ内蔵拡張グラフィック)を選んでください。

・(株) I・Oデータ機器製　GA-1024AL/ 1280AL をお使いの方は、4番(I・O DATA機器 GA-1024A/ 1280A)を選んでください。

・(株)メルコ製、WSR-E/ WSR-G をお使いの方は5番(MELCO WAB-S、WAB-1000/ 2000、WAP-2000/ 4000)を選んでください。

・カノープス(株)製のボードをPC-9821Aシリーズに接続している方は、本設定時、1番(9821A/Cシリーズ内蔵拡張グラフィック)を選んでください。

・カノープス(株)製、Power Window 801Gを使用してのゲーム時に、画面に少々ノイズが走る場合があります。その際には、PC-9801本体からアクセラレータボードへの入力ケーブルを外すと消えますが、この場合MS-DOSの画面が表示されませんのでご注意ください。

●本製品は、640x400ドット、水平同期周波数24.8KHzで256色表示のモード(通常のPC-9801/9821の画面モード)を持たないディスプレイには対応しておりません。

STRIKE COMANDER PC-9801/9821版 インストールガイド

以下FDはフロッピー版、CDはCD-ROM版の説明です。

はじめに

このたびは、STRIKE COMANDER日本語版をお買い上げいただきありがとうございます。このマニュアルは、インストール方法やゲームスタート方法に関して、記述しております。ゲームの操作方法はプレイヤーズガイドをご覧下さい。

パッケージの内容

供給メディア

3.5インチFD版の場合	フロッピーディスク	20枚
(DISK1～19は1.44MBフォーマットになっております。)		
5インチFD版の場合	フロッピーディスク	23枚
CD-ROM版の場合	CD-ROM	1枚

インストールガイド	1冊
プレイヤーズガイド	1冊
サドンデス	1冊
ユーザー登録ハガキ	1枚

必要環境

・パッケージに表記のPC9801,PC9821シリーズ本体。
・日本電気(株)製PC-9801シリーズ用日本語MS-DOS 5.0/5.0A/5.0A-Hのいずれか。
(3.5インチFD版の場合1.44MBフォーマットのフロッピーディスクを使いますので、5.0A以上のバージョンが必要です)
・本体内蔵の純正フロッピーディスクドライブ1台。
[CD]MS-DOSのドライブとして使用可能な純正CD-ROMドライブ。
[FD]約40MB以上の純正ハードディスク空きエリア。
[CD]約15MB以上の純正ハードディスク空きエリア。
・5.6MB以上のメインメモリ。
・本体に対応したカラーアナログディスプレイ。
・純正バスマウス。
[CD]2HDタイプの新しいフロッピーディスク1枚。

対応周辺機器：

・日本電気(株)製 PC-9801-86音源ボード
・クリエイティブメディア(株)製 サウンドブラスター16
※音源にはサウンドブラスター16のご使用をお薦めします。他の音源をご使用の場合はエミュレーション・モードで動作するため、一部音色が変わることがあります。

●インストールについて

・このゲームはハードディスクへのインストールが必要です。インストールを行う前に、ハードディスクの空き容量を確認して下さい。FD版は約40MB, CD-ROM版は15MB程度の容量が必要です。

・ハードディスクの普段お使いの環境を変更しなくてもゲームができるように、起動用ディスクを作成いたします。

・インストーラーは若いドライブ名のハードディスクよりシステムを起動用フロッピーディスクにコピーします。そのためハードディスクにいくつかのバージョンのMS-DOSが入っている場合には正しく動作しないことがあります。一番若いドライブ名のハードディスクのMS-DOSで認識可能なハードディスクにインストールして下さい。

※ハードウェアの設定は、サウンドを「BIOSを切り離す」、他は工場出荷時の設定にして下さい。

※DiskXII等のディスク圧縮ツールで圧縮されたハードディスクへのインストールはできませんのでご了承下さい。

●インストール方法　FD版

システムを起動用ディスクにコピーする際に、インストーラーがMS-DOSのSYS.EXE、MOUSE.COMを使用します。これらのファイルが起動したドライブのパスの通ったディレクトリにあることをご確認下さい。

1. コンピュータの電源を入れて、MS-DOSをハードディスクより起動して下さい。
2. コマンドプロンプト(「A>」「A:¥>」等)が表示されたならば、「COMMAND /E:4096」と入力して下さい。
3. 最後の番号のディスクをドライブ1に入れて下さい。3,5インチ版の場合はDISK19、5インチ版の場合はDISK22になります。
4. フロッピーディスクドライブ1のドライブ名を確認して下さい。

ハードディスクが1台で領域分割されていなければ、通常は「B:」になります。もしわからない場合は次のようにして下さい：
「DIR△B:」と入力してドライブ1のランプが光れば、ドライブ1のドライブ名は「B:」になります。 もし他のドライブのアクセスランプが光り

準備が出来ていません。読み取り中 ドライブ B
中止(A)、もう一度(R)、失敗(F)?

と表示された場合は「A」を押すとコマンドプロンプトに戻りまので、同様にして「DIR△C:」「DIR△D:」とお試し下さい。この表示はMS-DOSのバージョンによっては多少異なります。

※ドライブ名は、お客様のお持ちのハードウェアの設定によって変わる事項なので、弊社ではお答えできません。詳しくはお持ちのMS-DOSのマニュアルをご覧下さい。

5.ドライブ名がわかったら、コマンドプロンプトが出ている時にそのドライブ名を入力して下さい。例えば「ドライブ B」ならば「B:」と入力しリターンキーを押して下さい。コマンドプロンプトの表示が「B>」、「B:¥>」等に変わります。

6.「INSTSCFD」と入力して下さい。インストールプログラムが起動します。次に「ハードディスクへインストールします。」を選んで下さい。

7.ハードディスクへのインストールを開始します。

※インストーラーはハードディスクへのインストールを開始すると、ディスクの交換の時に英語でメッセージを出す場合があります。

```
Insert disk #? - Press a key when ready
```

というメッセージ(?は数字)が表示されディスクアクセスランプが消えたならば、?の番号のディスクを入れて、何かキーを押して下さい。例えば、以下の場合は DISK2 を入れて下さい。

```
Insert disk #2 - Press a key when ready
```

8.DISK19（5インチ版の場合は、DISK22）までインストールが完了すると、ゲームの動作環境の設定画面になります。お客様のマシンの種類に合わせて設定して下さい。

9.起動用ディスクをドライブ1に入れて下さい。MS-DOSのシステム等をコピーします。

10.正常終了しますと、メニューに戻ります。

●インストール方法　CD-ROM版

起動用ディスクを作成しますので新しいフロッピーディスクを一枚ご用意下さい。インストールプログラムがMS-DOSのFORMAT.EXEとMOUSE.COMを使用しますので、これらのファイルがパスの通ったディレクトリにあることをご確認下さい。ハードディスクのCONFIG.SYS、AUTOEXEC.BAT より CD-ROMのデバイスドライバーおよびCD-ROM Extension のあるディレクトリを参照します。そのためCONFIG.SYS、AUTOEXEC.BATにこれらのドライバーの記述が無い場合は正しくインストールされません。

1.コンピュータの電源を入れ、MS-DOSをハードディスクから起動して下さい。CD-ROMがMS-DOSのドライブとして使用可能になっていることを確認して下さい。CD-ROMをドライブとして使用可能にする方法については、お手持ちのハードウェアおよびMS-DOSのマニュアルをご覧下さい。

2.コマンドプロンプト（「A>」「A:¥>」等）が表示されたら、フロッピーディスクドライブ1に新しいフロッピーディスク、CD-ROMドライブに製品のCD-ROMをセットして下さい。

3.CD-ROMの入っているドライブ名を確認して下さい。

CD-ROMドライブのアクセスランプが消えている状態で「DIR△Q:」と入力してCD-ROMドライブのアクセスランプが光れば、ドライブ名は「Q:」になります。 もし

準備が出来ていません。読み取り中 ドライブ Q
中止(A), もう一度(R), 失敗(F)?

と表示された場合は「A」を押すとコマンドプロンプトに戻ります。この表示はMS-DOSのバージョンによっては多少異なります。

CD-ROMはドライブにセットしてから読み取れる状態になるまでに、しばらく時間がかかります。セット直後のアクセスランプのついている時にアクセスしようとすると次のようなメッセージが表示されます。

CDR101: Not ready 読み取り中 ドライブ Q
中止(A), もう一度(R), 失敗(F)?

この場合はドライブ名は「Q:」になります。

※ドライブ名は、お客様のお持ちのハードウェアの設定によって変わる事項なので、弊社ではお答えできません。詳しくはお持ちのMS-DOSのマニュアルをご覧下さい。

4.ドライブ名がわかったらコマンドプロンプトが出ている時にそのドライブ名を入力して下さい。例えばドライブ名が「Q:」ならば「Q:」と入力して下さい。表示が「Q:¥>」等に変わります。

5.「INSTSCCD」と入力して下さい。インストールプログラムが起動し、メニューが表示されます。「起動用フロッピーディスクを作ります。」を選び、先程ご用意頂いたフロッピーディスクを98内蔵のドライブ1にセットし、リターンキーを押して下さい。

フォーマットやコピーの作業が正常終了しますと、メインメニューに戻ります。

6.次に「ハードディスクにインストールします。」を選んで下さい。

あとは画面の指示に従って下さい。

●ゲームの起動

FD 起動用ディスクをドライブ1にセットし、コンピュータを起動して下さい。ゲームが自動的にスタートします。

CD 作成した起動用フロッピーディスクをドライブ1にセットし、ストライクコマンダーのCD-ROMをインストール時と同じCD-ROMドライブに入れて、コンピュータを起動して下さい。ゲームが自動的にスタートします。

●ハードウエア設定の変更

1.ハードディスクへインストールと同様に、インストールプログラムを起動して下さい。

2.「ハードウェアの設定を変更します。」を選んで、あとは画面の支持に従って下さい。

●注意事項

再インストールについて

インストールを途中で中止したり、インストーラーの指示通りにフロッピーディスクの入れ替えをしなかった場合、不完全な形でインストールが終了してしまいます。起動用ディスクで正常にゲームが起動しない場合は、インストールを初めからやり直して下さい。インストールをやり直す場合、その前に、前回インストールをおこなったハードディスク上のストライク・コマンダーをすべて削除するようにして下さい。インストールしたドライブの¥（ルート）ディレクトリのEAV_SCをDOSコマンドでディレクトリごと削除して下さい。

ハードウェアの各種設定を工場出荷時設定から変更している場合の注意点

弊社では各ハードウェアについては工場出荷時の設定で動作確認を行っております。インストールプログラムやゲーム本体が正常に動作しない場合は、各種メモリスイッチやディップスイッチが変更されていないかをご確認下さい。ただし「サウンド」の設定は「BIOSを切り離す」にして下さい。

ゲームからDOSへの復帰について

ゲームを終了しDOSプロンプトへ戻ることが可能ですが、その後のDOSの正常な動作は保証できませんのでご了承お願いいたします。

●サウンドブラスター16をご使用のかたへ

工場出荷時の設定を変更されている場合は、その変更事項をよく調べておいて下さい。場合によってはインストーラーが変更した項目を聞いてくる場合があります。これらの設定の変更については弊社ではお答えできません。ハードウェア付属のマニュアルをご覧ください。また、できるだけ工場出荷時の設定のままでご使用になることをお薦めいたします。
486DX2以上の高速なCPUを使用している一部の機械では、THRUETMASTER FLIGHT CONTROL SYSTEM や IBM PC/AT用アナログジョイスティックが正しく動作しないことがあります。
IBM PC／AT互換機用のジョイスティックは様々なバージョンが存在するため、正しく作動しないものもあります。

●操作リファレンス

キーボード

兵器

キー	機能
[:]	フレアの発射
[スペースバー]	兵器の発射
[;]	チャフの放出
[W]	次の兵器を選択
[G]	ＡＣＭモード
[T]	照準から遠い敵を捕捉
[GRPH] ＋ [W]	兵器を表示する（外部から自機を見ているとき）
[SHIFT] ＋ [T]	照準に近い敵を捕捉
[CTRL] ＋ [W]	選択されている兵器の投棄
[CTRL] ＋ [T]	捕捉を解除する
[SHIFT] ＋ [W]	空対地兵器をすべて投棄
[Y]	標的を追跡

航行、操縦

キー	機能
[1] - [5]	ミリタリー（通常）エンジンパワー 20%づつ増加
[6] - [0]	アフターバーナパワー 20%づつ増加
[^]	エンジンの出力を上げる
[-]	エンジンの出力を下げる
[STOP]	エンジンを切る
[→] [←] [↑] [↓]	自機の操縦（Pitch,Roll）
[,] , [<]	ラダー 左へ
[.] , [>]	ラダー 右へ
[B]	ブレーキのオン／オフ（エアブレーキまたはホイールブレーキ）
[F]	フラップの上げ／下げ
[L]	車輪の上げ／下げ
[A]	オートパイロット（waypointまで）、自動離陸、自動着陸
[N]	ナビゲイションマップを開く
[S]	計測／実測対空速度の切り替え
[CTRL] ＋ [E]	脱出
[CTRL] ＋ [I]	飛行中、コクピットの表示をHUD、MFDのみにする

マルチファンクションディスプレイ（MFD）

キー	機能
[C]	通信システム
[R]	レーダー（使う兵器によってレーダーモードが変わる）
[D]	ダメージディスプレイを見る
[K]	空対空レーダーで標的を追跡
[F8]	ガンカメラ MFD
[[]	拡大
[]]	縮小

カメラ

キー	機能
[→] [←] [↑] [↓]	回りを見る（オプションで選択している時）
[F1]	コクピットカメラ
[F2]	追跡カメラ

[F3]	コクピット左方カメラ
[F4]	コクピット右方カメラ
[F5]	コクピット後方カメラ
[F6]	外部カメラ
[CTRL] + [F6]	地上目標物映像
[F7]	自機から目標機／目標機から自機
[F8]	ガンカメラ（MFD）
[F9]	破壊確認カメラ オン／オフ
[F10]	ウェポン·カメラ オン／オフ
[[]	レーダー映像の拡大
[]]	レーダー映像の縮小

ゲームのインターフェース

[GRPH] + [J]	ジョイスティックの感度を調整する
[GRPH] + [M]	音楽 オン／オフ
[GRPH] + [O]	コンフィグレーションを開く
[GRPH] + [P]	ポーズ オン／オフ
[GRPH] + [S]	サウンド オン／オフ
[GRPH] + [X]	Dosに抜ける
[GRPH] + [E]	飛行中、エンジン音のオン／オフ
[GRPH] + [S]	地上画面で現在のスコアを表示
[SHIFT] + [TAB]	時間の経過を早める。1倍、2倍、4倍
[TAB]	時間の経過を早める。6倍（押し続けている間）
[→] [←] [↑] [↓]	オブジェクトビューアー内のオブジェクトを回す

マウス（パンニング）

マウス	回りを見る（マウス以外で操作をしている時）
左ボタン	前方を見る

マウス（操縦）

マウス	操縦
左ボタン	兵器の発射

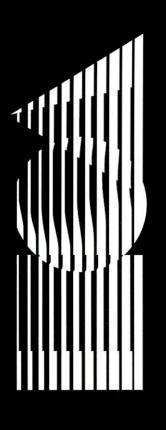
THRUETMASTER FLIGHT CONTROL SYSTEM

サウンドブラスター16が必要です。

Main joystick	自機の操作
Top joystick	回りを見る（オプションで選択している時）
Trigger	兵器の発射
Top button	兵器の選択
Mid button	照準から遠い敵を捕捉
Low button	コクピット画面に戻る

IBM PC/AT用アナログジョイスティック

サウンドブラスター16が必要です。

Joystick	自機の操作
Button 1	兵器の発射
Button 2	回りを見る（ボタンを押しながらJoystickを動かす）

□ 品質には万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良がありました場合には新しい製品とお取り替えいたします。
□ 本ソフト使用により生じたいかなる事態にも、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
□ ゲーム内容（ヒント、攻略方法など）につきましてのご質問にはお答えしておりませんのでご了承下さい。
□ ご使用のハードウェア、周辺機器の設定につきましては各ハードウェアメーカー、販売店にお問い合わせ下さい。弊社ではお答えできません。
□ DOSのコマンドにつきましては、弊社ではお答えできません。
□ この商品についてのご質問は当社カスタマーサポート係までご連絡下さい。

03-5410-3100　月～金　13:00～16:00

発行　**エレクトロニック・アーツ・ビクター株式会社**
〒150　東京都渋谷区神宮前2－4－12　フルークス外苑